

<<お悔やみ --- 三笠宮崇仁親王殿下ご逝去>>

謹んで哀悼の意を表します。

昭和 57 年から 18 年間、本協会総裁としてスクエアダンスの普及にご支援・ご尽力いただいた三笠宮崇仁親王殿下（100 歳）におかれましては、平成 28 年 10 月 27 日ご逝去されました。

昭和 55 年の本協会創立に際しては、指導者とダンサーが共に連携する組織であることがスクエアダンスの発展の基本である、との強い信念でお力添えをいただき、今日の S 協の礎を築いていただきました。

殿下には、ダンスをはじめ多方面にわたり重要な役割を果たしていただき、さらなるご長寿を願っておりました。

いまは、寂しさと悲しみでいっぱいです。

ここに、心からの感謝とお悔やみを申し上げ、会員の皆様と共に慎んで哀悼の誠を捧げます。
(会長・沖吉和祐)



S 協監修「第 50 回全日本スクエアダンスコンベンション記念誌」
(平成 23 年 8 月 26 日)より



第 9 回日米交歓スクエアダンスジャンボリー
(昭和 44 年 8 月 29 日～9 月 1 日；東京都大島小涌園) 時の竹芝～大島間航路船上にて
[小絹カントリーロードスクエアダンスクラブ・東陽一郎氏提供]